

サラヤ自動手指消毒器  
HDI-2020

取扱説明書

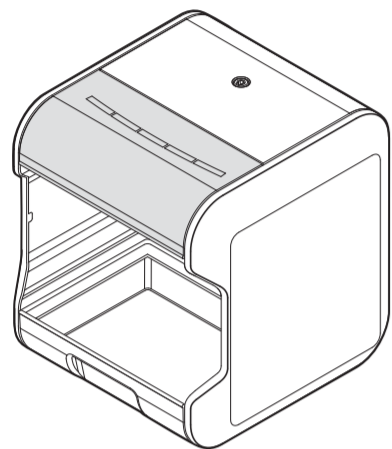
型 HDI-2020  
式 HDI-2020 自動ドア運動機能付

お買い上げいただき、誠にありがとうございます。本紙をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。お読みになったあとは、ご使用になる方がいつでも確認いただける場所に保管してください。ご不明な点は、当社「お問い合わせ窓口（裏表紙に記載）」までお問い合わせください。

目次

ページ

- 安全上のご注意 ..... 1
  - ・設置上の注意
  - ・使用上の注意
- 各部の名称 ..... 4
- 据え付けについて ..... 5
- お使い始めの前に ..... 6
  - ・操作部フタの開閉方法
  - ・ご使用前の準備
- ご使用方法 ..... 7
  - ・薬液の補給方法
  - ・薬液噴射量の変更方法
  - ・手指の消毒方法
- お手入れ方法 ..... 9
  - ・外觀の掃除方法
  - ・手指センサー部の掃除方法
  - ・噴射ノズル・メッシュの掃除方法
  - ・保管方法
- 自動ドア運動機能について ..... 11
  - ・自動ドア接続仕様
  - ・接続方法
  - ・使用時の自動ドア運動
- 修理を依頼される前に ..... 13
- 仕様 ..... 13
- 保証とアフターサービス ..... 14
  - ・保証について
  - ・アフターサービスについて
  - ・サラヤメンテナンスシステム



- 付属品
- 鍵 ..... 1個
  - 火気厳禁ラベル ..... 1枚
  - 取扱説明書 ..... 本紙

SNV10E2Z06102

● 本紙は必ずお読みください。●  
00:8~00:6 ( ) ● 本紙を日本社「保証書」の発行日とさせていただきます。●  
TEL.06-6797-2525 URL:https://www.saraya.com/

1. 保証書の有効期間は、本紙に記載の「保証書」に記載の「保証期間」から起算されます。●  
2. 保証期間は、本紙に記載の「保証書」に記載の「保証期間」から起算されます。●  
3. 本紙に記載の「保証書」に記載の「保証期間」から起算されます。●  
This warranty is valid only in Japan.

保証規定

保証期間	1年
保証内容	本体の故障・破損
保証対象外	消耗品、自然災害、不可抗力による故障
保証開始日	ご購入日より
保証終了日	保証期間満了日
保証受付先	当社「お問い合わせ窓口」

● 本紙に記載の「保証書」に記載の「保証期間」から起算されます。●  
● 本紙に記載の「保証書」に記載の「保証期間」から起算されます。●  
● 本紙に記載の「保証書」に記載の「保証期間」から起算されます。●

安全上のご注意

1

ご使用前に、この「安全上のご注意」を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。ここでは、ご使用になる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

- 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。
- 警告** 誤った取り扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの
  - 注意** 誤った取り扱いをしたときに軽傷、または家屋・家財などの損害に結びつくもの

**設置上の注意**

- 警告** 本紙で禁止・指示した規格以外での設置は行わない。事故やケガ、故障の原因になります。
- 湿気やほこりの多い場所に設置しない。火災や感電、故障の原因になります。
- 結露が生じる場所に設置しない。発火や感電、製品の故障や劣化の原因になります。
- 丈夫で水平な場所に確実に取り付ける。転倒・落下によるケガや故障、また誤作動の原因になります。
- 火気の近く、火花が出る器具の近くに設置しない。火災や故障、変形の原因になります。
- 油やガスの漏れる恐れのある場所に設置しない。火災の原因になります。
- 直射日光の当たる場所、高温になる場所に設置しない。火災や故障、変形、誤作動の原因になります。
- 換気が十分に行える場所に設置し、換気する。換気が不十分だと揮発した薬液が充満する可能性があり、引火したり気分が悪くなる恐れがあります。

**設置上の注意**

- 注意** 蛍光灯などの照明が近い場所や、強い光が当たる場所に設置しない。誤作動の原因になります。

各部の名称

4

**外観**

- タンクキャップ
- メッシュ
- 表示部
- 薬液タンク
- フード
- 操作部フタ
- 消毒室(ブース)
- 操作部
- 受皿
- 鍵
- 側面パネル
- バックパネル
- 銘板ラベル
- 自動ドア運動ユニット ※自動ドア運動機能付のみ
- コード(約1.8m)
- 電源プラグ

**操作部**

- 設定スイッチ: 薬液の噴射量を設定変更します。表示①～表示⑤点灯(8ページ「薬液噴射量の変更方法」参照)。
- リセットスイッチ: 薬液を強制送ります。表示④点灯(7ページ「薬液の補給方法」参照)。
- 電源スイッチ: スイッチを押すことで「運転」状態を切り替えます。「運転」状態: 該当表示ランプ点灯、操作可能。「停止」状態: 表示、操作不可。

**表示部**

- 表示① 表示② 表示③ 表示④ 表示⑤
- 噴射量ランプ表示①～表示⑤: 噴射量に応じて「点灯し、噴射時に順次「消灯」します(8ページ「薬液噴射量の変更方法」参照)。
- 薬液切れランプ表示④: 薬液タンク内の薬液がなくなったときに点灯します。点灯時は、噴射量ランプがすべて消灯し、消毒液は噴射しません(7ページ「薬液の補給方法」参照)。
- 受皿確認ランプ表示⑤: 受皿が外れているときに点灯します。点灯時は、噴射量ランプがすべて消灯し、消毒液は噴射しません(9ページ「外観の掃除方法」参照)。

安全上のご注意

2

**使用上の注意**

- 警告** 本紙で禁止・指示した規格以外での使用は行わない。事故やケガ、故障の原因になります。
- 絶対に分解・修理・改造は行わない。ケガや感電、故障の原因になります。修理についてはお買い求めの販売店または当社のお問い合わせ窓口にご相談ください。
- 揮発性の引火物や可燃性スプレーを近くで使用しない。引火による火災の原因になります。
- 電源コードを傷付けたり、過剰なストレスを加えたり、加熱したりしない。火災や感電の原因になります。
- 指定する電源(AC100V)以外では使用しない。火災や感電の原因になります。
- 電源プラグは刃の根元まで確実に差し込み、ほこりが溜まらないように定期的に掃除する。火災や異常発熱の原因になります。
- 電源コードを持たずに、本体を持ってコンセントから抜く。電源コードが破損し、火災や感電の原因になります。
- 薬液の取り扱いについては、使用する薬液の注意事項に従う。事故やケガの原因になります。
- タバコ、ローソクなどの火気を近づけない。火災や故障、変形の原因になります。
- 受皿に溜まった消毒液を捨てるときは、火気のある場所に捨てない。火災の原因になります。
- 濡れた手で電源プラグを持たない。感電やショートの原因になります。
- 電源プラグやコードにいたみがあるとき、コンセントの差し込みがゆるいときなどは使用しない。発火や感電、ショートの原因になります。
- コンセントや配線器具の定格を超える使い方をしない。たこ足配線などで定格を超えると、火災の原因になります。
- 異常発生時にはただちに運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜く。火災や感電の原因になります。お買い求めの販売店、または当社のお問い合わせ窓口にご連絡ください。
- 製品に水をかけない。漏電による感電や火災、故障の原因になります。

据え付けについて

5

■安全にお使いいただくために

設置する際は水平で丈夫な場所を選び、障害物から下図に示す距離を取ってください。

**注意**

次の場所では使わないでください。

- 火気のある場所、火花の出るような器具の近く。
- 直射日光、スポットライトなどが当たる場所。
- 高温になる場所。
- ノイズなどの障害電波が発生している場所。
- 換気の悪い場所。
- ゴミ、ほこりの多い場所。
- 湿度の高い場所。
- 水や清掃用の薬剤が飛散するような場所。
- 腐食性ガスが発生している場所。

安全上のご注意

3

**使用上の注意**

- 注意** 製品の上に物を置かない。落下によるケガや故障の原因になります。
- 落としたりぶつかけたりして、強い衝撃を与えない。故障の原因になります。
- 製品を廃棄するときは、地方自治体の条例または規則に従う。
- 操作部フタの開閉時は指詰めに注意する。ケガの原因になります。
- 定期点検や掃除を行う。製品の安全および性能を保つため、定期点検や掃除作業を行ってください。
- 点検や掃除のときは運転を停止する。感電やケガの原因になります。
- 長期間使用しないときや保管するときは以下の作業を行う。10ページ「保管方法」をご参照ください。
- 当社指定の薬液以外は使用しない。思いがけない事故や、故障の原因になります。
- 薬液はこぼさないように装着する。こぼれた場合はすぐに拭き取ってください。すべて転倒するなどの事故や変色の原因になります。
- 製品を移動させるときは薬液タンクを取り外す。液漏れの原因になります。

お使い始めの前に

6

**操作部フタの開閉方法**

本製品にはいたすら防止のために鍵が付いています。次の操作のときのみ鍵で開錠し、操作を行ってください。

- 電源スイッチを操作するとき
- 噴射量設定の変更をするとき
- 薬液の補給をするとき

- ① 鍵を鍵穴に差し込み、開方向に回します。
- ② 操作部フタを開けます。
- ③ 逆の手順で施錠します。

**注意**

- 鍵は失くさないよう大切に保管してください。
- 鍵は必要以上に力を加えると破損する恐れがあります。
- 開錠した状態: 操作部フタを開けた状態では鍵を抜くことはできません。

ご使用前の準備

**1 電源との接続**

電源プラグをコンセントに差し込みます。

**注意**

電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず運転スイッチを押し、「停止」状態にしてから抜いてください。

**2 電源スイッチのON/OFF**

電源スイッチを押すと「運転」状態になり、薬液切れランプが点灯します(薬液の補給前)。

※薬液切れランプが点灯しているときは、薬液は噴射しません。

再度、電源スイッチを押すと「停止」状態になり、すべての表示ランプが消灯します。

**3 受皿の確認**

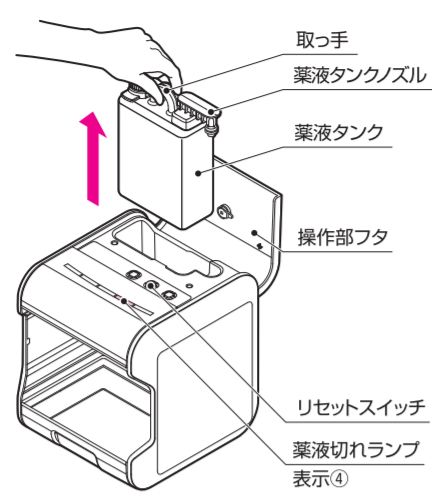
受皿が確実に取り付けられていることを確認します。受皿確認ランプが消灯していれば取り付け完了です。

※受皿確認ランプが点灯しているときは、薬液は噴射しません。



薬液の補給方法

- ①操作部フタを開けて薬液タンクの取っ手を  
持ち取り出します。
- ②タンクキャップを開け、薬液を補給します  
(薬液タンクの容量は約1Lです)。  
※Fullラインを超える量を補給しないでください。
- ③タンクキャップを閉め、タンクを本体へ装着  
します。装着した後、薬液タンクノズル先端  
をしっかり押さえてください。
- ④リセットスイッチを押して、薬液を補給します。  
※薬液切れランプが消灯します。
- ⑤6ページ「操作部フタの開閉方法」の要領に  
従って、操作部フタを閉めます。



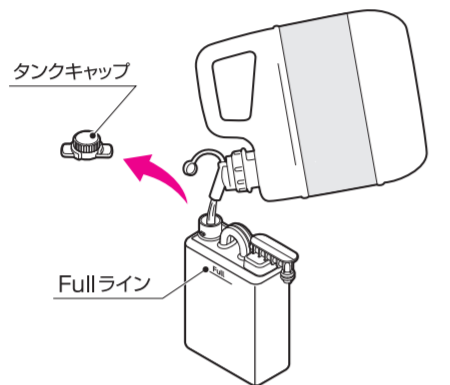
- 注意**
- 当社指定の薬液を使用してください。
  - 薬液がこぼれたときは、すぐに拭いてください。
  - 薬液タンクの側面を強く押すと、液が飛び出る可能性があります。
  - 薬液タンクを倒すと液が漏れます。

「初期使用開始時」および「長期保管後の  
使用開始時」および「薬液切れランプ点灯時」  
は、薬液タンクに薬液を補給後、リセット  
スイッチを押してください。

薬液の残量確認のために薬液タンクを取り  
出した場合は、必ずリセットスイッチを押して  
ください。  
※リセットスイッチを押さずに使用すると、  
薬液タンクに薬液が残っていても液切れランプ  
が点灯することがあります。

リセット運転について

一定時間(約7秒間)、薬液を補給したのち自動的に停止します。リセット運転中でも、約3秒経過以後には、再度リセットスイッチを押すことで、停止させることができます。この動作により、正常に補給された場合には薬液切れを解除し、通常使用できる状態に復帰します。  
※リセット運転中は、表示①～⑤のLEDが点滅します。



この機能は、本製品と自動ドアを連動させ、一定時間消毒を行わなければ自動ドアを開閉できないようにする機能です。

**注意** **型式** HDI-2020 自動ドア連動機能付

自動ドアへの接続は、必ず本紙に従って正しく行ってください。指定以外の接続方法や部品を使用すると、事故やケガの原因となる場合があります。この場合は、当社では一切の責任を負いかねます。

自動ドア接続仕様

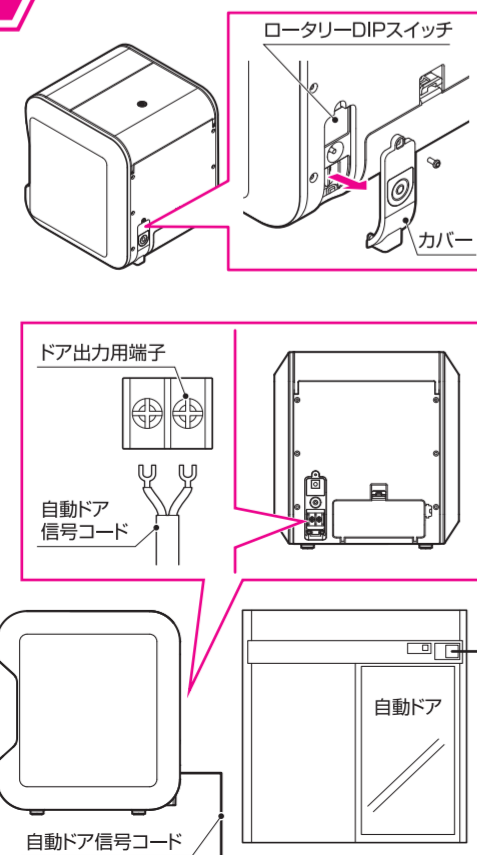
- 出力：無電圧リレー接点 1a
- 接点容量(抵抗負荷)：AC125V 3A DC30V 3A

**注意**  
この自動ドア連動機能部に電圧の出力はありません。電気錠などに使用になる場合は、電気錠メーカーにご相談ください。

接続方法

- ①製品背面にあるドア出力用端子のカバーを  
取り外します。
- ②自動ドアと接続します。

- 注意**
- 自動ドアの外部機器検知信号端子(検知センサー端子)の位置は、各自動ドアによって異なります。詳しくは、自動ドアメーカーにお問い合わせください。
  - 1カ所の自動ドアに対して、複数台のHDI-2020を接続する場合、各HDI-2020のドア出力用端子を並列に接続してください。



薬液噴射量の変更方法

設定スイッチを押す毎に「薬液噴射量」の設定を変更することができます。噴射量値に応じてLEDランプの点灯数が増減します。

→ 3mL → 4mL → 5mL → 1mL → 2mL →

**噴射量設定 / 液切れ / トレイ確認ランプ表示**

1mL	表示①	表示②	表示③	表示④	表示⑤
2mL	表示①	表示②	表示③	表示④	表示⑤
3mL(初期値)	表示①	表示②	表示③	表示④	表示⑤
4mL	表示①	表示②	表示③	表示④	表示⑤
5mL	表示①	表示②	表示③	表示④	表示⑤
Empty Tray	表示①	表示②	表示③	表示④	表示⑤

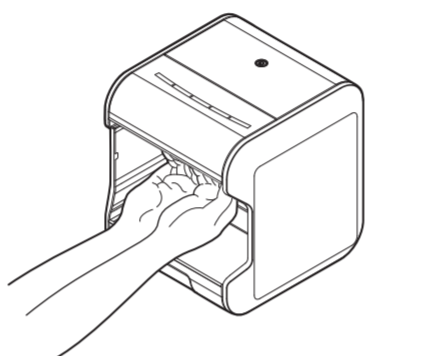
**注意**

- 薬液が手に十分行き渡るように、手の大きさに応じて薬液噴射量を設定してください。
- 噴射量の初期設定値は「3mL」です。
- 設定した噴射量は、運転スイッチを押して「停止」状態にしても保持されます。
- 電源プラグをコンセントから抜くと、初期設定値に戻ります。
- 噴射量は目安の数値です。

手指の消毒方法

- ①両手をそろえて消毒室に入れます。薬液が  
噴射するので、指先から手全体までムラなく  
濡らします。1mL噴射する毎にLEDランプが  
一つずつ消灯していきます。
  - ②噴射が自動的に停止したら消毒室から手を  
抜き、薬液をすり込むようにして手指全体に  
薬液をよくのばして、完全に乾かします。
- ※薬液切れランプが点灯したら、6ページ「薬液の補給方法」の要領で薬液を補給してください。

- 注意**
- 手指センサーが検知しないと噴射しないので、両手をそろえて正しく入れてください。
  - 手を抜くと噴射は停止します。
  - 1回の噴射は「薬液噴射量の変更方法」で設定した噴射量で自動的に停止します。
  - 薬液切れランプ点灯中は、消毒型に手を入れても噴射しません。



本製品を末永くお使いいただくため、定期的にお手入れをしてください。  
お手入れの際、必ず運転スイッチを押して「停止」状態にしてから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

外観の掃除方法

1 本体の掃除

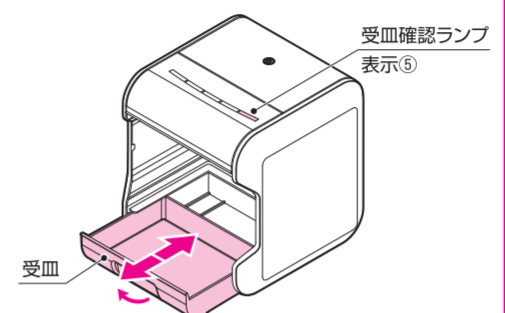
汚れは、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。  
汚れがひどいときは、ぬるま湯をふくませた布で拭き取ってください。そのあと、水で濡らしてよく絞った柔らかい布で汚れを拭き取り、最後に柔らかい布でから拭きしてください。

**注意**  
次のものは使わないでください。  
シンナー・ベンジン・アルコール・石油・粉石けん・みがき粉・中性洗剤以外の洗剤類・熱湯・酸・アルカリ・たわしなど  
化学ぞうざんを使用する際は、その注意書きに従ってください。

2 受皿の掃除

- ①受皿に薬液が溜まったら受皿を一度、持ち上げて  
から水平に取り出し、溜まった薬液を捨てます。
- ②受皿を水洗いしたあと、から拭きし、もとの  
位置に確実に差し込みます。受皿確認ランプ  
が消灯すれば取り付け完了です。

**注意**  
受皿は確実に差し込んでください。差し込みが甘いと安全スイッチにより作動しないことがあります。

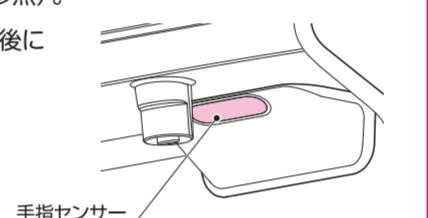


手指センサー部の掃除方法

手指センサー部は、下記の要領で定期的(1カ月に1回程度)に掃除してください。  
手指センサー部に汚れが付くと、感知しにくくなり、誤作動の原因になります。

- ①運転スイッチを押し、「停止」状態にします(6ページ参照)。
- ②ぬるま湯をふくませた布でセンサー部を拭き取り、最後に  
柔らかい布でから拭きしてください。

- 注意**
- 手指センサー部には、水滴を残さないようにしてください。誤作動の原因になります。
  - 手指センサー部表面にキズなどをつけないでください。故障・誤作動原因になります。



故障かな?…と思ったら、まず次のことをお調べください。

症状	調べるところ	ページ
正常に運転しないとき	電源スイッチが「停止」になっていませんか?	6
	電源プラグがコンセントにしっかり入っていますか?	6
	屋内配電盤のブレーカーやヒューズが切れていませんか? 停電ではありませんか?	-
噴射しないとき	薬液がなくなっていないですか? (薬液切れランプが点灯していませんか?)	4-7
	受皿がはずれていませんか? (受皿確認ランプが点灯していませんか?)	4-6
	手指センサー部が汚れていませんか?	9
	噴射ノズル・メッシュが目詰まりしていませんか?	10

以上のことをお調べになり、それでも不具合症状が解消されない場合には、ご自分で修理なさらないで、電源スイッチを押し「停止」状態にしてから電源プラグをコンセントから抜いて、お買い求めの販売店、もしくは当社の「お問い合わせ窓口(裏表紙に記載)」にご相談ください。

機能停止要領

- ①電源スイッチを「OFF」(運転ランプが消灯)にします。
- ②電源プラグをコンセントから抜きます。

次の症状のときは、ただちに運転を停止してお買い求めの販売店もしくは、当社のお問い合わせ窓口(裏表紙に記載)にご連絡ください。

- (1) ブレーカー、ヒューズがたびたび切れるとき。
- (2) 電源プラグやコードが異常に熱いとき。
- (3) スイッチなどの動作が不確実なとき。
- (4) 本体内部に誤って異物や水が入ってしまったとき。

仕様

項目	内容
名称	サラヤ自動手指消毒器
型式	HDI-2020 / HDI-2020 自動ドア連動機能付
外形寸法	W250 × D241 × H266 mm
製品質量	2.4kg / 2.5kg(薬液、付属品、梱包部品を除く)
電源	定格電圧(周波数)：AC100V (50/60Hz)
電源コード	長さ 約1.8m
消費電力	待機時：1W 作動時：5W
使用環境温度	5～40℃(薬液に適切な流動性が保たれていること)
使用環境湿度	20～85%(結露なきこと)
噴射量	約1mL～約5mL間で1mLごとに調整可能(初期設定値 約3mL)
薬液ボトル	専用タンク(容量約1L)
使用薬液(※)	当社指定の薬液

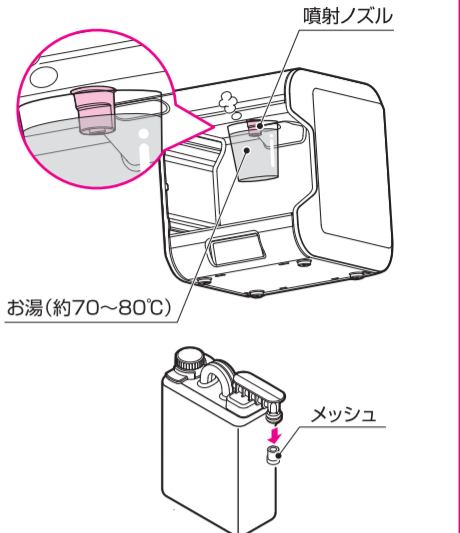
※ 使用薬液は、当社指定の薬液をお使いください。  
他社の薬液を使用した場合、トラブルが生じる恐れがありますのでお使いにならないでください。  
本仕様は性能向上のため、予告なく変更されることがありますのでご了承ください。

噴射ノズル・メッシュの掃除方法

使用中に噴射量が少なくなる、噴射しなくなる、噴射状態に異常があるなどの場合は、噴射ノズルまたはメッシュの目詰まりが考えられます。その場合は次の手順で噴射ノズルおよびメッシュの掃除を行ってください。

- ①電源スイッチを押して「停止」状態にします  
(6ページ参照)。
- ②噴射ノズルを約10分間お湯(約70～80℃)に  
浸します。そのあと、噴射穴の付着物(薬液の  
結晶やゴミ)が取れていない場合は、ブラシで  
付着物を取り除いてください。
- ③薬液ボトルのメッシュを外して流水で洗って  
ください。
- ④電源スイッチを押して「運転」状態にしたあと、  
8ページ「手指の消毒方法」と同じ要領で噴射  
テストを行い、噴射の状態を確認します。

- 注意**
- お湯を扱う際は、やけどをしないように注意してください。
  - 噴射ノズルの先端に異物が残っていないことを確認してください。作動不良の原因になります。



保管方法

長期間使用しないときや保管するとき、薬液を入れたままにしておくと、薬液が乾燥しポンプが固着する場合がありますので、必ず以下の手順で薬液を完全に抜いてください。

- ①操作部フタを開け電源スイッチを押して  
「運転」状態にします。
- ②薬液タンクを取り出します。
- ③リセットスイッチを1回押し、リセット運転  
(空運転)を行います。
- ④空の薬液タンクに市販の消毒用エタノール  
(未変性)を50mL以上補充し、本体へ装着  
します。
- ⑤リセットスイッチを1回押し、リセット運転  
を行います。
- ⑥薬液タンクを取り出します。
- ⑦残った消毒用アルコール(未変性)を捨て  
て、空の薬液タンクを本体に装着します。
- ⑧電源スイッチを押して「停止」状態にします。
- ⑨電源コンセントから電源プラグを抜きます。

- 注意**
- 薬液タンクの装着・取り外しについては7ページを参照してください。
  - 薬液タンク内の薬液はそのまま長時間放置すると、異物混入や乾燥による固着、腐敗、変性を起こす恐れがあるので、すべて破棄してください。また、空になった薬液タンクは水洗いし、十分に乾燥させてください。
  - 空の薬液タンクは、水洗いし十分に乾燥させたものを使用してください。ほりよけのカバーをかぶせておくと安心です。

保証について

●裏表紙に保証書が付いています。  
保証書に必要事項をご記入のうえ、内容をご確認いただき大切に保管してください。

●保証期間はご購入の日から1年間です。  
なお、保証期間中でも無料保証できないことがありますので、保証書をよくお読みください。

●保証期間経過後の修理については、お買い求めの販売店、もしくは当社の「お問い合わせ窓口(裏表紙に記載)」にご相談ください。  
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。当社は、販売店からの注文により、補修用性能部品を販売店に供給します。

●保守部品の最低保有期間は、製造終了日から1年です。  
保守部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。最低保有期間が経過した場合、修理が不可能になるか、可能であっても、修理費用や修理期間が保有期間内とは異なることがあります。保有期間内であっても、部品供給メーカー等の都合で、修理が不可能になる場合があります。

アフターサービスについて

●アフターサービスでお困りの場合は  
アフターサービスについてご不明の場合、その他お困りの場合はお買い求めの販売店、もしくは当社の「お問い合わせ窓口(裏表紙に記載)」にご相談ください。  
※故障の場合は、ご購入日、本製品の型式と、できるだけ詳しい故障状態をお知らせください。

転居されるときは

ご転居により、お買い求めの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって  
お買い求めの販売店、もしくは当社の「お問い合わせ窓口(裏表紙に記載)」にご相談ください。  
ご転居先での販売店、もしくは最寄りの当社サービス拠点を紹介させていただきます。

サラヤメンテナンスシステム

本製品のメンテナンスは、当社サービスマンがお引き受けいたします。設置された本製品は、1台ずつ資料を当社にて記録し(コンピューターに登録)メンテナンス報告に基づいて本製品のご利用状況をお知らせするなど、きめ細やかなアフターサービスで、ご担当者のお手伝いもしております。